

石川県奨学生志願のしおり

石川県教育委員会

対 象 高校生
 (中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の
 高等部の生徒を含む)
 高等専門学校生(1～3年生)
 専修学校生(高等課程)

石 川 県 育 英 資 金 畠 山 育 英 資 金 石 川 県 立 商 業 高 等 学 校 育 英 資 金

1 奨学金の種類・金額等(令和3年度)

種 類	給貸与 区 分	対 象	募集人員	学年等	月額単価(円)			
					国公立		私立	
					自宅	自宅外	自宅	自宅外
石川県育英資金 (一般枠)	貸与	高校生 (高等専門学校1～3年 生及び専修学校高等課 程の生徒を含む)	250名	1～4 年生	18,000	23,000	30,000	35,000
畠山育英資金	給与	高校生	11名	高校 1～4 年生	8,000			
石川県立商業高 等学校育英資金	給与	商業高等学校及び商 業科若しくはこれに 相当する学科の生徒	6名	高校 1～3 年生	8,000		/	

※石川県奨学生として、貸与・給与を受けることができるのは、いずれか一つの奨学金となります。

2 奨学生の資格

(1) 石川県育英資金(一般枠)

次のア～エのすべての要件を満たしていること。

- ア 高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ)、高等専門学校(1～3年生)又は専修学校(修業年限が2年以上の高等課程に限る)に在学する生徒であること。
- イ 保護者が石川県内に現に居住していること。
- ウ 勉学意欲があり、かつ、(注)学資の支弁が困難な者であること。
- エ 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていない者であること。

※ 高等専門学校の1～3年生は、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金も対象となりますので、詳細は在学する学校に問い合わせてください。石川県育英資金との併願申請は可能ですが、重複して借りることはできません。両方に決定した場合は、どちらかを選択してください。

(注) 貸与を受けるための父母双方の年収の上限額は、おおむね次の表のとおりです。

世帯人員	世帯構成	双方の年収の上限額
3人	父親、母親、本人	890万円程度
4人	父親、母親、本人、弟妹1人(中学生)	960万円程度
5人	父親、母親、祖父(母)、本人、弟妹1人(中学生)	1,010万円程度
6人	父親、母親、祖父、祖母、本人、弟妹1人(中学生)	1,050万円程度

※ 表の「年収の上限額」は、あくまでも目安で、世帯の構成・事情により異なります。

(2) 畠山育英資金

石川県内に現に居住する高等学校生徒であって、学業成績が優秀であり、かつ、学資の支弁が困難な者であること。

(3) 石川県立商業高等学校育英資金

石川県立の商業高等学校又は総合制高等学校の商業科若しくはこれに相当する学科に在学する生徒であって、学業成績が優秀であり、かつ、学資の支弁が困難な者であること。

※ 対象となる学校（学科）

◎ Aグループ

- ・大聖寺実業高等学校（情報ビジネス科）
- ・小松商業高等学校（商業科、総合情報ビジネス科）
- ・金沢商業高等学校（総合情報ビジネス科）

◎ Bグループ

- ・寺井高等学校（総合学科）
- ・金沢北陵高等学校（総合学科）
- ・志賀高等学校（総合学科、普通科ビジネス・福祉コース）
- ・七尾東雲高等学校（総合経営学科、総合学科）
- ・能登高等学校（地域創造科、地域産業科）
- ・輪島高等学校（総合学科、普通科ビジネスコース）
- ・飯田高等学校（総合学科、普通科ビジネスコース）

※ Aグループの学校にあつては、全学年が申請可能です。

Bグループの学校にあつては、商業科目の単位を25単位以上履修することが確定した学年から申請可能です。

※ なお、Bグループの学校に在学する生徒のみ、「単位履修証明書」を添付して申請してください。様式は、各学校の奨学金担当の先生に確認してください。

3 募集の時期、手続き

願書及び必要書類を在学する学校が指定する期限までに学校へ提出してください。なお、直接県に提出されても受理いたしません。（県が各学校から募集する期間は4月10日（土）から5月15日（土）です。）

4 提出書類について

- (1) 奨学生願書
- (2) 家族全員の住民票（市町発行）
- (3) 父母双方（又はこれに代わる者）の令和元年分の所得証明書（市町発行）
- (4) 父母双方（又はこれに代わる者）の令和2年分の所得に関する書類【次ページの一覧表参照】
- (5) 就学者全員の在学証明書又は学生証の写し
- (6) その他特別な事情がある場合の証明書類（例：障害者手帳の写し、診断書等）
- (7) 単位履修証明書（商業育英資金を申請する者で、Bグループの学校に在学する生徒のみ必要）

次の点に留意してください。

(1) 奨学生願書

願書は選考上の重要な書類ですから、事実を具体的かつ詳細に記入してください。

◇記載の仕方

①「家族の状況」欄には、同一生計の家族について、「続柄」「氏名」「年齢」欄等を記入するとともに、父母双方（又はこれに代わる者）の「所得の種類」「収入金額（税込）」欄を記入すること。

◎ 同一生計の家族とは、次に当てはまる者をいいます。

- ・同一の住居に居住している者
- ・主として、家計を維持している者であつて、出稼ぎ又は勤務地の関係で別居している者
- ・就学や病気療養のために一時別居している者

※ 別居独立している兄弟姉妹、生計を異にしている別居の祖父母は同一生計の家族とはみなしません。

②「所得の種類」欄は、給与、農業、事業、年金、不動産、その他の区分で該当するものを記入すること。（収入がない場合は、「無」とすること。）

③「収入金額（税込）」欄には、令和2年における収入金額をもれなく記入すること。

ア 給与所得の場合は、総収入金額（給与所得控除前の金額）を記入すること。

イ 令和3年に新たに就職した場合は、出願時現在の月収及び賞与を考慮の上、1年間の収入見込金額を記入すること。

ウ 自営業、農業等の事業所得の場合は、総収入金額から必要経費を差し引いた金額を記入すること。

エ 出願時に失業中の場合でも、アルバイト、内職等の収入がある場合は年間収入額を記入すること。

④「就学者」欄は、以下に在学する人について記載すること。

小・中・高校、高専、特別支援学校、短大、大学、大学院、専修学校（高等課程・専門課程）

⑤「長期療養者」「障害者」欄には、本人又は家族の中で該当する者がある場合にのみ記入すること。

◎「長期療養者」とは、出願時現在において長期間（半年以上）療養中もしくは療養する見込みがあり、経済的に特別に支出している者をいいます。

⑥「奨学金希望理由」欄には、奨学金を希望する理由を詳細に記入すること。

⑦「連帯保証人」は、原則として父母とする。父母がいない場合や、特別な事情がある場合は、これに代わる者とする。ただし、将来奨学金返還の責任を負う者であること。

また、貸与終了時の借用証書提出のときは、さらに別生計の保証人1人を要するので、あらかじめ考慮しておくこと。

⑧「奨学生推薦調書」は、学校が記入するので、本人は記入しないこと。

⑨ その他願書の「記載上の注意」を参照すること。

(2) 家族全員の住民票（市町発行）

(3) 父母双方（又はこれに代わる者）の令和元年分の所得証明書（市町発行）

・父子世帯又は母子世帯の場合は、父のみ又は母のみの所得証明書でよいこと。

・パート勤務や無職である場合でも、「令和元年分の所得証明書」又は「令和2年度の非課税証明書」を提出すること。

(4) 父母双方（又はこれに代わる者）の令和2年分の所得に関する書類

次の表を参照の上、父母双方（又はこれに代わる者）の書類を添付すること。

区 分	対 象	提 出 す る 書 類
給与収入がある場合 (パート・アルバイト・内職等による収入を含みます)	令和3年1月以降就業状況に変化(新規就職・転職等)がないとき	★令和2年分の源泉徴収票の写し
	令和3年1月以降就業状況に変化(新規就職・転職等)があるとき	★給与支払明細書の写し(直近3ヶ月分)又は令和3年分給与支給見込証明書
事業収入等がある場合		★令和2年分の確定申告書の写し 〔国税電子申告・納税システム(e-Tax)を利用した場合には、受信通知及び申告データ出力分の写しでも可〕
年金収入がある場合		★次のいずれかの書類 ・令和2年分の公的年金等の源泉徴収票の写し ・年金額改定通知書の写し ・その他年金収入を証明できる書類
出願時に失業している場合	雇用保険を受給していない(又は受給予定のない)とき	★離職票の写し又は退職証明書
	雇用保険を受給している(又は受給予定)のとき	★雇用保険受給証明書の写しなど、雇用保険の受給額を確認できる書類

(5) 就学者全員の在学証明書又は学生証の写し

就学者全員分(志願者本人、小・中学生分は不要)を添付すること。

(6) その他特別な事情がある場合の確認書類

<長期療養者がいる場合>

医師等の診断書及び今後の年間支出の見込みを確認できる書類

<障害者がいる場合>

障害者手帳等の写しなど、障害を持っていることを確認できる書類

<その他考慮すべき特別な事情がある場合>

福祉事務所、市町、民生委員等が発行するそれらの事情を確認できる書類

(7) 単位履修証明書

・商業育英資金を申請する者で、Bグループの学校に在学する生徒のみが必要です。

※Aグループの学校に在学する生徒は、提出の必要はありません。

・様式は、各学校の奨学金担当の先生に確認してください。

5 採用決定

奨学生願書及び学校長の推薦調書をもとにして、選考審査会に諮り、採否は7月（予定）に学校長を通じて通知します。

6 貸与（給与）期間、方法

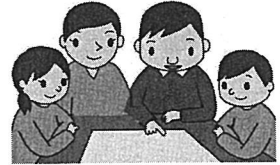
採用を決定したときから卒業（終了）予定年月まで、原則、毎月1回本人名義の預金口座に振り込みます。（初回は、令和3年4月から初回の振込月までをまとめて振り込みます。（8月下旬を予定））

7 返還について

- (1) 奨学金の貸与が終了したときは、連帯保証人（原則父母とし、父母がいない場合や、特別な事情がある場合にはそれに代わる者とする。）及び保証人連署の上、印鑑登録証明書を添付して、奨学金借用証書を提出することになります。
- (2) 返還は貸与終了の1年後（途中辞退者は6ヶ月経過後）から始まり、原則「口座振替」となります。返還は無利子で、返還期間及び返還方法については、最長20年以内（貸与総額等により異なる）で年賦・半年賦・月賦があり、これらは奨学金借用証書提出時に本人の申し出により決定されます。
なお、進学、病気、その他正当な理由があると認められるときは、願出により返還を一定期間猶予することができます。
- (3) 正当な理由がなく資金の返還が遅延したときは、年10%の割合で計算した額の延滞利息の徴収や、返還残額の全部又は一部の繰上げ返還を請求することがあります。
なお、就職先等による返還免除制度や所得連動返済型の奨学金制度はありませんので留意してください。

8 申請をする前に

石川県育英資金は無利子ですが、元本は全額返還の必要があります。
将来の返還計画について家族で考えておきましょう。



Q1. 高校で3年間、育英資金を借りると総額はいくらになりますか？

A1. 国公立と私立、自宅通学と自宅外通学で貸与月額が異なります。

例えば国公立自宅通学の場合は月額18,000円なので648,000円、私立自宅通学の場合は月額30,000円なので1,080,000円が貸与総額となります。

Q2. 返還はいつから始まりますか？

A2. 卒業して1年後から返還が始まります。

Q3. 返還は誰が行うのですか？

A3. 奨学生本人又は連帯保証人（原則、父又は母）が行います。

なお、進学や病気・失業など返還が困難な理由がある場合には、返還を一定期間猶予することができます。

Q4. どのような返還方法がありますか？

A4. 返還は月払い、半年払い（6月、12月）、年払い（12月）から選択します。原則、口座振替で返還します。

Q5. 返還年数はどれくらいですか？

A5. 貸与総額によって異なりますが、高校で3年間貸与を受けた場合の最長は15年です。また、5年刻みで短くすることや一括返還もできます。

Q6. 1回の返還額はそれぞれどれくらいですか？

A6. 貸与総額によって異なりますが、主な返還例は次のとおりです。

<返還例>

区分	貸与月額 円	貸与総額(36月) 円	返還年数	月払い 円	半年払い 円	年払い 円
国公立自宅	18,000	648,000	5年	10,800	64,800	129,600
			10年	5,400	32,400	64,800
私立自宅	30,000	1,080,000	5年	18,000	108,000	216,000
			10年	9,000	54,000	108,000
			15年			72,000



ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

(問い合わせ先) 石川県教育委員会事務局 庶務課
学校経営グループ 石川県育英資金担当
〒920-8575 金沢市鞍月1丁目1番地
TEL (076) 225-1816 (直通)
FAX (076) 225-1814